

住民参加のまちづくり。その本来の形を、日独を比較して考えます。

公開講演会



ドイツ流

参加費
無料

「まちを創ること」のすすめ

講演：水島 信 さん（バイエルン州建築家協会登録建築家）

主催：立教大学文学部教育学科

共催：新建築家技術者集団東京支部



日時：11月9日（土）14:00～16:30（開場 13:30）

場所：立教大学 池袋キャンパス 10号館 X304

豊島区西池袋 3-34-1 「池袋駅西口」より徒歩 10分 「要町駅」6番出口より徒歩 5分

あなたの身近な所で、こんなことが起きていませんか？

商店街に超高層マンションが建設され、アーケードが解体された。

町とともに成長してきた並木が、伐採された。

市民に親しまれてきた公園が、利益最優先の場所になった。

「再開発」と称した「まち壊し」が、日本のあちこちで進められています。

「住民参加のまちづくり」とは本来どういったカタチをしているのでしょうか。

その本質を学び、誰もが住みたいと思えるまちを残していきたい思います。



水島信さんは40年以上ドイツで建築家としてのキャリアを積んでこれ、

「こども視線によるまちづくり」を現地で学ばれました。

都市計画を重んじるドイツだからこそ見えてくる都市デザインの課題、
住民参加のまちづくりのあり方、そして市民と行政や社会との関わりなどについて。

ドイツで数々の都市計画に携わってきた視点での講演です。



参加ご希望の方は右の申込みフォームから <https://qr.paps.jp/VSG9g>



【お問合せ】 立教大学文学部教育学科 和田 悠 090-5765-4390 yuwada@rikkyo.ac.jp
新建築東京支部 山下千佳 03-3260-9810 shinken-tokyo@group.email.ne.jp